予防

２０．職員のインフルエンザワクチン予防接種率

算式

【分子】　職員の自院でのインフルエンザワクチン予防接種者数

【分母】　職員数（11月1日現在）

※分母除外項目
1．院外でのインフルエンザ予防接種者
2．予防接種ができない者

定義

職員に実施したインフルエンザワクチン予防接種割合

指標の解説

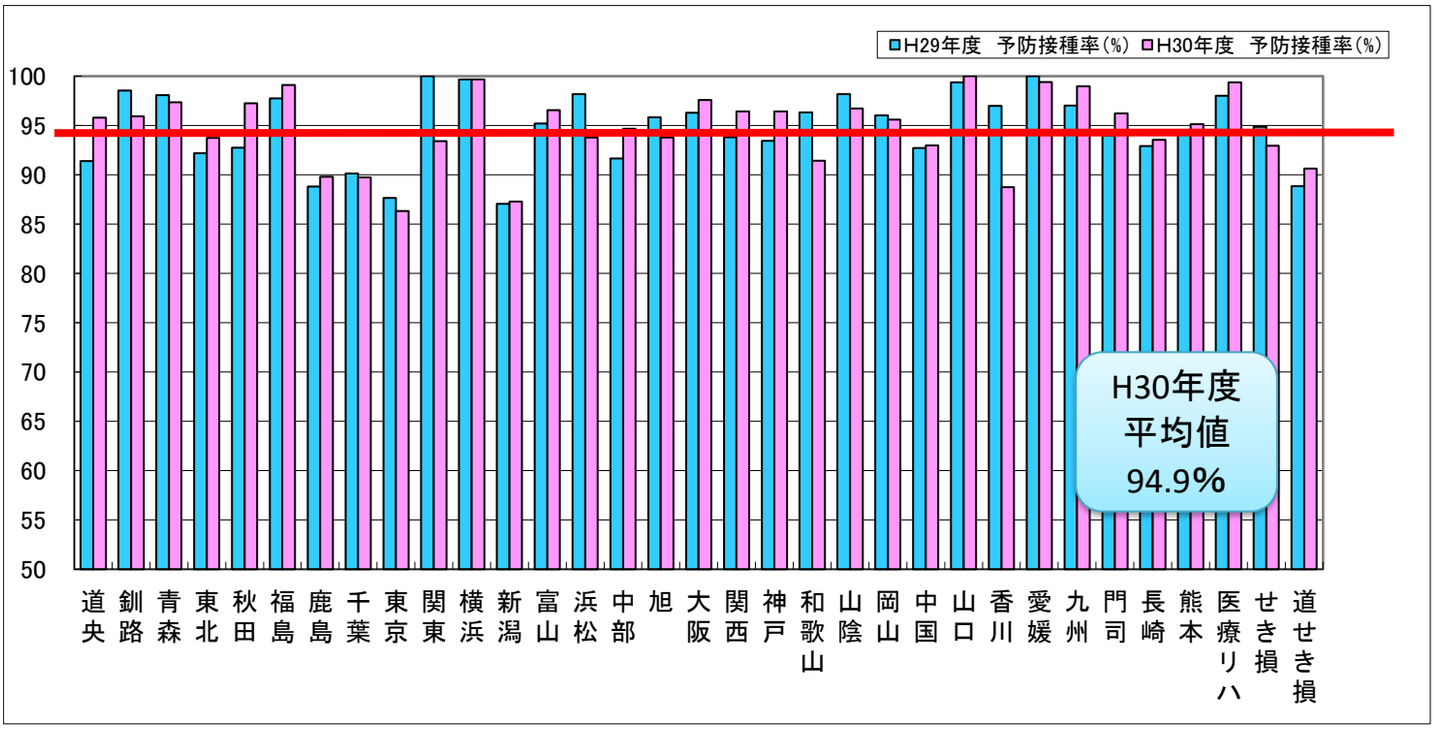
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、院内感染防止対策への取組について職員へのインフルエンザワクチンの接種状況から評価する。

職員のインフルエンザワクチンの接種率は、患者の安全に関わる問題である。医療機関を受診する患者は、免疫力が低下していることが多く、病院職員からの患者及び職員間の感染を防止する必要がある。

接種率が高い場合には、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できる。

２０．職員のインフルエンザワクチン予防接種率



		H29年度			H30年度		
No	施設名	分母	分子	予防接種率(%)	分母	分子	予防接種率(%)
1	道央	290	265	91.4	286	274	95.8
2	釧路	555	547	98.6	567	544	95.9
3	青森	417	409	98.1	415	404	97.3
4	東北	782	721	92.2	816	765	93.8
5	秋田	262	243	92.7	254	247	97.2
6	福島	444	434	97.7	446	442	99.1
7	鹿島	143	127	88.8	108	97	89.8
8	千葉	729	657	90.1	730	655	89.7
9	東京	616	540	87.7	607	524	86.3
10	関東	1,146	1,146	100.0	1,152	1,076	93.4
11	横浜	1,234	1,230	99.7	1,270	1,266	99.7
12	新潟	402	350	87.1	378	330	87.3
13	富山	374	356	95.2	377	364	96.6
14	浜松	443	435	98.2	467	438	93.8
15	中部	862	790	91.6	827	783	94.7
16	旭	384	368	95.8	402	377	93.8
17	大阪	1,244	1,198	96.3	1,240	1,210	97.6
18	関西	1,213	1,138	93.8	1,205	1,162	96.4
19	神戸	519	485	93.4	529	510	96.4
20	和歌山	543	523	96.3	582	532	91.4
21	山陰	654	642	98.2	642	621	96.7
22	岡山	605	581	96.0	591	565	95.6
23	中国	756	701	92.7	740	688	93.0
24	山口	470	467	99.4	473	473	100.0
25	香川	800	776	97.0	827	734	88.8
26	愛媛	333	333	100.0	340	338	99.4
27	九州	770	747	97.0	785	777	99.0
28	門司	298	280	94.0	292	281	96.2
29	長崎	580	539	92.9	590	552	93.6
30	熊本	680	640	94.1	698	664	95.1
31	医療リハ	152	149	98.0	162	161	99.4
32	せき損	195	185	94.9	213	198	93.0
33	道せき損	233	207	88.8	235	213	90.6
合計		19,128	18,209	95.2	19,246	18,265	94.9
平均	500床以上	1,080	1,037	96.0	1,085	1,044	96.2
	400床以上	696	659	94.6	704	655	93.1
	300床以上	525	503	95.7	543	515	94.9
	300床未満	245	228	93.1	280	265	94.7